小学生とのタウンミーティング（１月）でいただいた意見と市の対応

『テーマ：未来の松山のこと、私の住む地区のこと』　令和７年１月２５日（土）１４：３０～

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ☆ | 意　見　の　内　容 | いつごろ  できるかなど | 対応策または  できない場合の理由など | 担　当　課 |
| 1 | 久枝小学校の通学路で、交通量が多いのに歩道はなく道幅の狭い道路があります。自動車の運転手に気を付けてもらえるよう、道路標識や路面標示を付けてください。 | ■可　能  □対応済  ■今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  □その他 | 昨年(令和６年)１２月に、警察や学校の先生、保護者、地域の方と  今回ご意見のあった２カ所の通学路の合同点検をして、安全対策を  話し合いました。  来月(令和７年３月)末までに、ご指摘のあった２つの通学路の一方には、  路面に「通学路の文字」を２カ所、もう一方には、路面に「通学路の文字」を２カ所と「交差点が分かるマーク」を１カ所に付けて、車の運転手が通学路と気付くようにします。  今後も、児童の皆さんが安全に登下校できるよう、気になる場所があれば  素早く対応しますので、学校に相談してください。 | 教育委員会事務局  学校教育課  田中　博  089-948-6746  都市整備部  道路河川管理課  玉井　祐一  089-948-6478 |
| 2 | 河野小学校のプールが古くなって、再建が難しいと聞きました。ジャングルジムがなくなったので、プールの跡地に地域の人たちと楽しめる場所として、アスレチック広場を作ってください。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  ■検討中  □不可能  □その他 | 松山市内の小学校・中学校のプールは、４０から５０年前に建てられたものが多く古くなっています。そこで、一部の学校に協力してもらい、  他の学校のプールで水泳の授業ができないかお願いをしています。  河野小学校は、来年度(令和７年度)も引き続き、粟井小学校のプールを  利用していただく予定です。プールの取り壊しや今後の活用などは、  決まっていません。  また、各小学校にある遊具は、児童の皆さんがケガをしないよう点検して、計画的に新しく取替えています。その時は、すべての遊具が対象です。  河野小学校のジャングルジムは、古くなったため取り外しましたが、  今後、すべての遊具を取替える時に、児童の皆さんや学校のご意見を  お聞きして、新しい遊具や置く場所を考えていきます。 | 教育委員会事務局  学習施設課  脛永　正広  089-948-6600  保健体育課  奥村　康男  089-948-6594 |
| 3 | 学習用タブレットが来年度末に新しい端末になると聞きました。どのようなタブレットになるのですか。また、今後、デジタル教科書はどの教科が増えるのか教えてください。 | ■可　能  □対応済  □今年度中  ■次年度以降  ■検討中  □不可能  □その他 | 令和２年度に用意した１人１台の学習用タブレットは、  来年度(令和７年度)中に、すべての市立小学校・中学校を順番に、  新しく交換していく予定です。新しいタブレットは、充電が長持ちして、  動きの速いものにしたいと思います。  また、デジタル教科書の教科は、国が決めています。  現在は、小学校５年生から中学校３年生を対象に、外国語・英語はすべての  学校で、算数・数学は一部の学校で使っています。  今後、国は教科を増やす予定と聞いています。  その時は、松山市でも速やかに使っていきたいと思います。  児童の皆さんは、動画を見たり音声が読み上げられたりするデジタル機能の良さを十分に使って、勉強に生かしてください。 | 教育委員会事務局  教育研修センター  事務所  小田　浩範  089-989-5149  学校教育課  飯尾　美希  089-948-6871 |
| 4 | 坂本地区では、昔、遍路宿だった坂本屋が日曜日だけお遍路さんの接待をしています。平日、遍路道に小型バスを走らせるとバスの中や待合室で地域の方とふれあいができると思います。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  ■その他 | 地域のことを思ったアイデアありがとうございます。  久谷地域では、「坂本屋(さかもとや)」は毎週土曜日と日曜日に、  そこから３キロ離れた「丹波の里(たんばのさと)」は毎週水曜日に、  国の重要文化財の「渡部家住宅(わたなべけじゅうたく)」は毎週日曜日に、  地域の皆さんが、ボランティアでお遍路さんをおもてなしして、  コミュニケーションを深めています。  坂本地区の皆さんは、決まったお接待の場所でなくても、  普段の生活の中でお会いしたお遍路さんとあいさつしたりお話ししたりして、  ふれあいを大事にされているとお聞きしています。  これからも、小型バスなど平日のお接待のご意見も参考に、地域の皆さんと遍路文化などを活かしたまちづくりに取り組みます。  　児童の皆さんも、お遍路の文化を受け継いでほしいと思います。 | 坂の上の雲まちづくり部  まちづくり推進課  大久保　謙  089-948-6996 |
| 5 | 私たちの学校は、小さい学校で、２つの学年が一緒に授業を受けるため、授業中に質問できないことがあります。それぞれの学年が１つずつのクラスになったら、先生も増えて授業に集中できると思います。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  ■その他 | 国の法律で、学年の児童数が少ない時は、他の学年と合わせて１６人  (１年生がいる場合は８人)までは、一緒のクラスで勉強するように  決められています。  一緒になったクラスでは、担任の先生が、片方の学年に説明をしている時に、もう片方の学年は問題を考える時間にするなど工夫して、皆さんの勉強が  スムーズに進むようにしています。  小さい学校と大きい学校と、それぞれの良さがあります。  小さい学校では、異なる学年の友達の考え方が分かったり、  全員がリーダーを経験できたりして、自分の成長につながります。  これからもクラスみんなで助け合って、楽しい学校生活にしてください。 | 教育委員会事務局  学校教育課  富岡　明  089-948-6591 |
| 6 | 松山市のポイ捨てに対する取り組みを教えてください。 | ■可　能  ■対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  □その他 | 松山市では、ごみをポイ捨てされて困っている方に「ポイ捨て禁止」看板を無料でお配りして、たくさんの人が見るところに取り付けてもらっています。  また、自宅やお店などのまわりを清掃する「プチ美化運動」や、  犬の散歩をしながらごみを拾う「まち美化サポート犬活動」を呼びかけ、  合わせて約４００の団体が協力してくれています。  さらに、毎年７月第２日曜日を「松山のまちをみんなで美しくする日」にし、市民の皆さんが一斉(いっせい)にごみ拾いなどをする「市民大清掃」も  呼びかけています。  児童の皆さんも、美しいまちづくりを目指して、家や学校まわりの  美化活動への参加をお願いします。 | 環境部  環境モデル都市推進課  中村　優理子  089-968-7153 |
| 7 | 松山にショッピングモールや水族館など、人が集まる施設を作る予定はありますか。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  ■検討中  □不可能  □その他 | 松山市では、人が集まりにぎわいが生まれる場所として、新しくなった  ＪＲ松山駅の南エリアに、プロスポーツの試合や音楽ライブのほか、災害の時に役立つなどいろいろな目的で使えるアリーナと、文化活動で使える小規模のホールが一緒になった施設を考えています。  　新しい施設をどのくらいの規模(きぼ)にするかなど、関係する団体の人たちと話し合って決めていきます。  また、その近くには、子どもが楽しめるアミューズメント施設や飲食店などの商業施設、ホテルなどができるように、民間の会社と相談をしています。  一年を通じて、子どもが楽しめる施設にしていきます。  なお、ショッピングモールや水族館は、民間の会社から松山で作りたいとのお話があれば、しっかりと応援していきたいと考えています。 | 都市整備部  交通拠点整備課  野口　英治  089-948-6515  産業経済部  企業立地・産業創出課  山内　陽平  089-948-6549  総合政策部  企画戦略課  石本　誠  089-948-6341 |
| 8 | 松山市では、伝統や文化を残すため、どのような取り組みをしていますか。また、私たちにできることはありますか。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  ■その他 | 余土小学校の皆さんが、地区の伝統文化「日招(ひまねき)太鼓」を  守っていきたいと思う気持ちを、うれしく思います。  松山市では、無形民俗文化財(むけいみんぞくぶんかざい)を守り伝えていく活動や引き継いでくれる人を育てるために必要な費用の一部を支援して  います。  また、毎年、松山市が活動を応援する松山市青少年育成市民会議に  「まつやま芸能文化大会」を開催してもらうなど、活動を多くの人に  見て知ってもらえる発表の場づくりにも取り組んでいます。  児童の皆さんにできることは、自分の地域の歴史や伝統文化の良さを  知ることです。その良さを多くの人に伝えることで、「自分も参加したい」と興味を持ってくれる人が増えて、未来につなげることができると思います。  【無形民俗文化財とは】  　各地で長い間行われてきた祭りや、様々な行事、芸能(踊りなど)で、  そこに住む人々が、昔からどのように生活していたかを伝えるもの。 | 坂の上の雲まちづくり部  まちづくり推進課  石田　丈史  089-948-6963  教育委員会事務局  文化財課  井上　亜紀子  089-948-6603  教育支援センター  事務所  山下　亮  089-943-3205 |
| 9 | 松山市の水道料金は高いと聞きます。安くなる方法はありますか。また、他の地域から安く売ってもらえることはできますか。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  ■その他 | 平均的なご家庭の１カ月の水道料金(２０立方メートルを使った場合)は、  松山市は３,１７０円で全国平均３,３６８円より安くなっています。  (令和６年４月調べ)  松山市では、安全・安心な水道を使ってもらうため、いただいた料金で、  古い施設を直したり、地震で壊れにくい水道管に交換したりしています。  　川などの水を他の地域から売ってもらうことは、水利権(川や湖の水を利用できる権利)がある地域の人に賛成してもらうのが難しいです。  また、遠い地域から松山まで水道管を引く工事にもお金が必要で、水道料金が上がることも考えられます。そのため、松山市では、雨が少ない時や災害で  水が必要な時は、他の市や町とお互いに助け合う約束をしています。  　シャワーをこまめに止めたり、お風呂の残り湯を洗たくに使ったりする  など、水を無駄に使わないことは、水源を守り料金を下げることに  つながります。これからも節水にご協力お願いします。 | 公営企業局  企業総務課  山口　雄之  089-998-9887 |
| 10 | ジェンダー平等について、松山市の現在の取り組みと今後の予定を教えてください。また、市役所と市議会の男女の割合を教えてください。 | ■可　能  ■対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  □その他 | 「ジェンダー平等」とは、「一人ひとりが性別で差別されることなく、  それぞれの個性と能力で活躍しましょう」という考え方です。  松山市では、幅広い年代の方にジェンダー平等の理解を深めてもらうため、「コムズ」を作り、相談窓口を開いたり勉強会や子ども向けイベントを  開催したりしています。  今後も市民の皆さんと一緒に、性別に関わりなく誰もが幸せに暮らせる社会を目指します。ご希望があれば、職員が小学校でお話しますので、学校から  人権・共生社会推進課(０８９－９４８－６３８０)にご連絡ください。  なお、女性の割合は、市役所職員が約３４％、市議会議員は約２５％です。(令和６年４月調べ)  【コムズ「男女共同参画推進センター」とは】  男女が互いを尊重し認め合い、職場や家庭などで性別に関わらず個性や  能力を活かす社会づくりを進める施設。 | 人権・共生社会推進課  近藤　正尚  089-948-6380  総務部  人事課  門田　侑子  089-948-6250  議会事務局  総務課  川部　亜莉紗  089-948-6646 |
| 11 | 北条地区の祭りを、どのように発展させていきたいのか教えてください。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  ■その他 | 地域のお祭りは、そこに住む皆さんが中心になって盛り上げ、その活動に  松山市ができる限りのお手伝いをしています。  北条地区は、市内の他の地区にはない独特のお祭り文化があります。  春の鹿島まつりでは、河野水軍の勝利を祈った神事「櫂練り(かいねり)」や「大しめ縄張替え(おおしめなわはりかえ)」を、秋まつりでは、４年に一度、風早地域(浅海・立岩・難波・正岡・北条・河野・粟井の７地区)のだんじりや獅子舞を楽しめるイベントを、地域の皆さんが開催しています。  これらのお祭りでは、松山市が活動費用の一部を支援したり、一緒に企画を考えたりしています。  お祭りの発展には、日頃から人と人との「つながり」をつくり、  地域コミュニティを深めておくことが大事だと考えています。  松山市では、地域の皆さんでつくる「まちづくり協議会」などと一緒に  なって、人の集まる場づくりや、次の世代にバトンタッチしてもらえる活動に  取り組んでいきます。 | 産業経済部  観光・国際交流課  片山　弘徳  089-948-6558  坂の上の雲まちづくり部  まちづくり推進課  渡部　光隆  089-948-6991 |
| 12 | 味酒小学校の多目的室と図工室にエアコンをつけてください。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  ■検討中  □不可能  □その他 | 松山市では、児童の皆さんが学校で安全・安心に楽しく過ごせるために  何をしていくのか計画と順番を決めています。  市内の小学校・中学校のすべての部屋にエアコンをつけるには、  たくさんのお金が必要です。今は、古くなった校舎を長く使える工事をしたり、  トイレを洋式にしたり、エレベーターを付けたりしています。  ご意見をいただき、市の担当者が小学校にお伺いし、学校の先生と各部屋の使い方を確認しました。窓を開けて風通しを良くしたり、室温が上がる時にはエアコンの付いた部屋に場所を変えたりするなど、皆さんが熱中症に  ならないよう体調に注意してくれています。  今後、味酒小学校で大きな工事をするときに、エアコンの取り付けを  考えます。 | 教育委員会事務局  学習施設課  脛永　正広  089-948-6600  保健体育課  奥村　康男  089-948-6594 |
| 13 | 子どもが政治に触れるイベントとして、どのような取り組みをしていますか。また今後、考えていることはありますか。 | ■可　能  ■対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  □その他 | 松山市議会では、子どもに市議会の活動を知ってもらおうと、楽しみながら学べるイベント「夏休み親子市議会体験ツアー」を開いています。  昨年は、小学校５年生と６年生が議場に入り、議会の仕組みを学んだり、  議員役と市長役に分かれて議会を体験したりしました。  参加を希望される方は、毎年、７月頃の「広報まつやま」でお知らせしますので、ご応募ください。  松山市選挙管理委員会では、多くの人が集まる場所やイベント会場に投票を体験できるコーナーを用意しますので、お気軽にご参加ください。  なお、職員が小学校で議会や選挙の仕組みを分かりやすくお話しする  「まちかど講座」の申し込みができます。学校からタウンミーティング課  (０８９－９４８－６４３０)にご連絡ください。 | 議会事務局  議事調査課  大内　紀子  089-948-6652  選挙管理委員会事務局  小田　克己  089-948-6620 |
| 14 | 緑を見る機会が少なくなったと感じています。昆虫が集まる木などを植えて、緑を増やす取り組みに参加したいです。また、松山城や鹿島、興居島で昆虫探しのイベントをしてほしい。 | ■可　能  ■対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  □その他 | 松山市では、市内で広く緑を増やす様々な取り組みに力を入れています。  ご家庭で、庭などに植える木や生け垣づくりの費用の一部を支援したり、希望する学校や地域の団体には、無料で花の種などをお渡ししたり  しています。  石手川ダムの上流では、毎年、２月から３月に竹を切って、  山にたくさん水を貯えることができるクヌギなどに植え替えています。  クヌギは、昆虫の集まる樹液を出すので、様々な昆虫が観察できます。  木を植える活動はグループで参加ができますので、学校から  農林水産振興課(０８９－９４８－６５６７)にご連絡ください。  また、たくさんの昆虫を見つけやすい五明地区の「松山市野外活動センター（レインボーハイランド）」で、毎年７月は「夜間クワガタムシ探検」を、  ２月は「冬の昆虫観察」を行い、多くの子どもたちが参加する人気のイベントになっています。毎年、６月１５日号と１月１５日号の「広報まつやま」で  お知らせしますので、ぜひご参加ください。 | 開発建築部  市街地整備課  眞鍋　大樹  089-948-6497  農林水産部  農林水産振興課  重川　卓也  089-948-6567  坂の上の雲まちづくり部  スポーティングシティ推進課  鈴木　紗知帆  089-948-6598 |
| 15 | 介護士と保育士の給料を改善するために、どのような対策をしているのか教えてください。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  ■その他 | 介護士も保育士も、社会に必要で大切な仕事です。  国は、これまでも、介護士や保育士の給料を上げてきましたが、  松山市では、さらに上げてもらえるよう、国にお願いを続け、  少しずつですが給料は上がっています。  また、松山市は、市内の会社や福祉にたずさわる団体などが、  給料を上げた時に応援金をお渡しし、賃上げをしやすい環境づくりにも  取り組みました。  さらに、介護の仕事にＡＩやロボットなどを使ってもらう体験会を  開いたり、保育園に登園した時間を記録するシステムの費用や、  保育士の家賃などを支援したりして、仕事にやりがいが持てる働きやすい  職場づくりの後押しにも取り組んでいます。 | 福祉推進部  介護保険課  上岡　修  089-948-6840  こども家庭部  保育・幼稚園課  中村　真也  089-948-6412  産業経済部  ふるさと納税・経営支援課  池上　亨彦  089-948-6548 |
| 16 | 海外や県外から観光客を松山に招く取り組みと今後の計画を教えてください。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  ■その他 | 松山市では、韓国や台湾などの旅行会社や航空会社とお話して、  海外の観光客向けのパンフレットや、飛行機の中で見る雑誌に  松山や愛媛の魅力発信をお願いしています。  県外の観光客には、瀬戸内海の魅力を生かした観光ルートや、修学旅行で  訪れたくなる体験コースをつくり、旅行会社にご提案しています。  また、今年(令和７年)４月から始まる大阪・関西万博をチャンスととらえ、日本を訪れる外国人観光客に松山まで来てもらおうと、高松、広島、岡山と  一緒に観光ルートを作ったほか、温泉好きの外国人をターゲットにして、  全国８つの温泉地と一緒に温泉文化や道後温泉のＰＲ活動をしています。  今後も、市長が直接、県外や海外に行って松山の良さをお伝えしたり、  他の観光地と協力したりするなど、松山に来てみたいと思ってもらえる  取り組みに力を入れていきます。 | 産業経済部  観光・国際交流課  徳岡　秀俊  089-948-6986 |
| 17 | 市長が思う松山の魅力を教えてください。また、その魅力をたくさんの人に知ってもらうために、私たちにできることはありますか。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  ■その他 | 松山の魅力は、日本最古と言われる「道後温泉」や、全国で１２しかない、江戸時代が終わるまでに建てられた天守(てんしゅ)のある「松山城」、  全国や海外にファンのいる「俳句」、美しい「瀬戸内の島々」、  おいしい「柑橘(かんきつ)」など、全国に誇れるたくさんの宝があることです。  皆さんにもできることは、たくさんあります。  松山のことを誇りに思い、好きになって、多くの人に「松山はいいよね」と  ＰＲしてください。また、将来、離れても、ふるさとである松山との関わりを持ち続けることも大切だと思います。 | 総合政策部  シティプロモーション推進課  宮川　真実  089-948-6705 |
| 18 | 松山市の人口減少や少子化対策を教えてください。 | ■可　能  ■対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  □その他 | 松山市では、人口減少や少子化が、今以上、進んでいかないために、  様々な対策をしています。  若い人が松山に住み、仕事をして、結婚をして、子どもを産んで育てて  いきたいと思ってもらえるよう、市外で暮らしていて松山に帰ってきた人に  仕事を紹介したり、男女の出会いの場をつくったりしています。  また、病院に必要な費用を１８歳まで無料にするなど、暮らしやすい  まちづくりを進めています。  現在、子どもや若者を含む、たくさんの市民の皆さんの声をお聞きし、  子どものためにできることや少子化対策を「松山市こども計画」にまとめ、  今月(令和７年３月)末に発表します。  今後、「松山市こども計画」の内容を実現していくため、  これからも子どもの意見を聞いて、様々な取り組みを進めていきます。 | 総合政策部  企画戦略課  皆川　直也  089-948-6213  こども家庭部  こどもえがお課  森田　真司  089-948-6039 |
| 19 | 味酒小学校と新しくできたＪＲ松山駅で、地域の人たちと関われる楽しいイベントを計画できませんか。 | ■可　能  □対応済  ■今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  □その他 | ご意見をいただいた後、味酒小学校を訪問して、先生から話を聞きました。そして、「児童が書いた観光客へのおもてなしや地域の人などへの  感謝のメッセージをまとめて作品にし、新しい松山駅のどこかに貼りたい」  とのお話をいただきました。  早速、松山市がＪＲ四国(四国旅客鉄道株式会社)と協議をして、  ＪＲ松山駅の西口広場と松山市観光案内所に展示できることになりました。  作品が完成したら、展示するお手伝いをしますので、学校から  交通拠点整備課(０８９－９４８－６５１５)までご連絡ください。  児童の皆さんの作った作品が、ＪＲを利用する方々に見てもらえ、  元気と笑顔を与えてくれることを期待しています。 | 都市整備部  交通拠点整備課  野口　英治  089-948-6515 |